※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	資料集として「書Ⅰ」（光村図書）を使用						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道基礎では用具用材の特長や性質の違いを理解し、書風やその表現の違いを学んだ上で、自分の求める表現方法を探ります。書く「言葉」の選定と試行錯誤する気持ちが大切です。
・書線の魅力を知り、筆の弾力を使いこなし、生命力あふれる作品を作ります。
・比較し「見る・観る」力を養い、行書や仮名のリズムと余白、筆意・筆脈を体感し、書体史に触れ『古典』の臨書を行うことで書体の変遷を理解します。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育てます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

（１）　書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
（２）　書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
（３）　主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の「古典」のそれぞれの違いや特徴を理解する。「古典」を詳細に観察することによって構成の特徴や執筆法（筆遣いの方法）の特徴を「臨書」するという体験を通して理解する。 隷書の特徴をとらえて臨書を試みる。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想している。さまざまな表現を工夫し、そのうえで最も適した表現法を選んでいる。	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	書の基本	・書写と書道 ・文房四宝 ・墨を極める ・筆の弾力を使う ・「道」「照」「永」「成」「風」 ・書体の変遷	a：ｃ： 書の魅力（気韻生動）を感じ、文房四宝（筆・墨・硯・紙）に関心をもち、学習に主体的に取り込もうとしている。 ａ：ｃ：墨の魅力、 （淡墨・濃墨、潤・渇） ｂ：筆の特長（弾力・穂先）を捉えて表現を工夫している。 ｃ：姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。 ｂ：書風の違いによるそれぞれの表現効果に気づいたか。	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
	楷書の学習 篆刻	・さまざまな楷書「道」「天風」 ・初唐の三大家、『古典』臨書 ・背勢と向勢 ・方勢と円勢 ・露鋒と蔵鋒 ・「大道無門」「道」 六種 ・楷書のまとめ ・書体を知る ・名前の五書体調べ「字典」 ・篆刻　一字印を作る 印稿、布字	ａ：線の形や接し方、長さをよく見て同じ文字を書き分けている。印象の違いを捉えて、書風の違いやさまざまな書のよさを味わっている。 ｂ：逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。 a：ｃ：名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
二学期	楷書のまとめ 篆刻	・団扇に楷書一字 ・篆刻　朱文か白文かを選んで一字印制作 刻す ・相互鑑賞会	ａ ： ｃ：篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。 ａ：ｂ ： 文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
	行書 隷書の学習	・行書の基本 ・『李嶠詩雑詠』を臨書する ・隷書の基本 ・隷書『崔子玉座右銘』を臨書する ・書き下し文を漢字仮名交じり文で書く。	ａ：ｃ ：行書の特徴を理解し書き分けようとしている。 ｂ：ｃ：『李嶠詩雑詠』を臨書する。 ａ ： ｂ ：隷書の特徴を理解する ａ ：	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品

※令和４年度以降入学生用

三学期	刻字	・一字書を刻す。 はがきサイズの朴の木に文字を刻す。	b：c ：文字の選定、文字調べと書体の決定、原稿作成。試行錯誤の経過を重視する。 c：彫りの丁寧さ、着色の丁寧さ。	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品
	漢字かな交じり文	・「生きる」創作 言葉を考える。 構成を考える。 効果の工夫 「スパッタリング」 「墨流し」 「ぼかし染め」	a： c：自分の言葉をとらえる。 b：文字表現に合った書体を選ぶ。 a：表現の工夫。 c：完成した作品を相互評価し自己評価する	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品	ﾜｰｸｼｰﾄ 制作の様子 提出作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度